

製品名: インテグリン α 4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00469**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 115 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGA4
別名	ITGA4; CD49D; Integrin alpha-4; CD49 antigen-like family member D; Integrin alpha-IV; VLA-4 subunit alpha; CD49d
遺伝子 ID	3676
SwissProt ID	P13612
免疫原	抗血清はヒト ITGA4 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 571-620

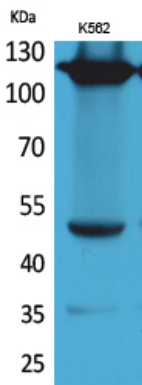
背景

ITGA4 インテグリン $\alpha 4/\beta 1$ (VLA-4) および $\alpha 4/\beta 7$ はフィブロネクチンの受容体です。これらは、フィブロネクチンの選択的スプライシングを受けた CS-1 および CS-5 領域内の 1 つまたは複数のドメインを認識します。また、VCAM1 の受容体でもあります。インテグリン $\alpha 4/\beta 1$ は、VCAM1 の Q-I-D-S 配列を認識します。

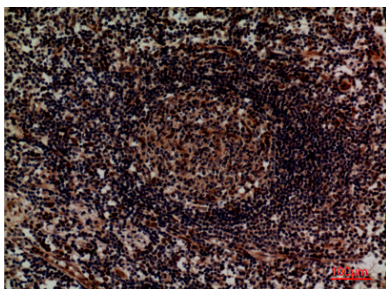
研究分野

シグナル伝達

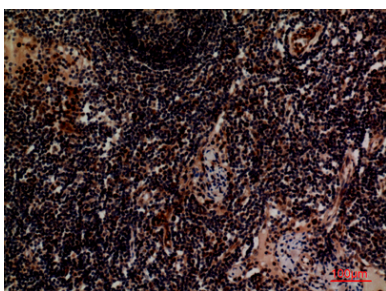
画像データ



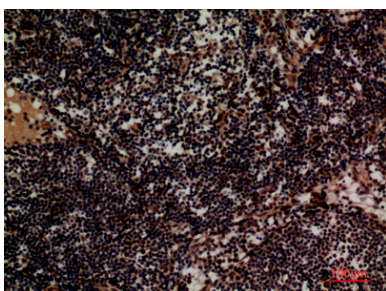
インテグリン アルファ 4 抗体を使用した K562 溶解物中のインテグリン アルファ 4 のウエスタン プロット分析。



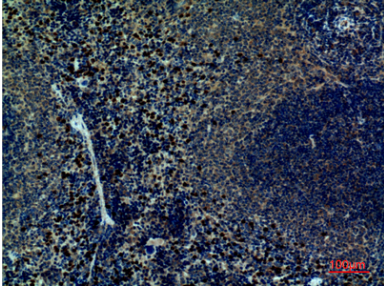
インテグリン アルファ 4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒトリンパの免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



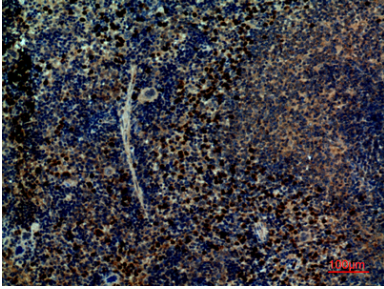
インテグリン $\alpha 4$ 抗体を用いたパラフィン包埋ヒトリンパ液の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



インテグリン アルファ 4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒトリンパの免疫組織化学分析。抗原回復には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



インテグリン アルファ 4 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



インテグリン アルファ 4 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。